

第5回

# やまぐち3Dものづくり研究会

参加無料

事前申込必要  
定員 30名

日時

2019年2月27日(水) 13:30~16:30

場所

地方独立行政法人 山口県産業技術センター 1F 第一研修室  
山口県宇部市あすとぴあ 4丁目1番1号

やまぐち3Dものづくり研究会では県内企業の3Dものづくり技術の向上を目的に、会員企業のニーズに基づく事例研究や人材育成のためのセミナーを開催しています。今回は「3Dプリンターの技術解説と新たなものづくりのための活用方法」と題してご講演を頂くほか、今年度導入した3Dプリンター（ナイロン、ポリプロピレン、耐熱樹脂での造形が可能）の特徴等についてご紹介する内容となっています。これから3Dものづくりを始める方、より高度な活用をご検討中の方、ぜひご参加下さい。

● 主催者挨拶 13:30~13:35 (地独) 山口県産業技術センター理事長 木村 悦博

● 講演1 13:35~14:45  
「3Dプリンターの技術解説と新たなものづくりのための活用」

講師 株式会社リコー AM事業センター

プロダクトスペシャリスト 三浦 邦博 氏



<講師紹介>

株式会社リコーにて半導体プロセス技術・インクジェット技術開発を経て、3Dプリンティング事業に従事。製造コンサルタント業務に、セミナー講師も務める。

3Dプリンターといえばこれまでは試作での活用がメインでしたが、最近では一歩進んで治具や型といったツール製作、さらには最終製品の製造へと、その活用は広がっております。リコーの生産現場における活用事例・各業界での実践事例を交えて世界の動向と日本の立ち位置等、幅広くご紹介いたします。

● 講演2 14:50~15:10  
「粉末床溶融結合装置 RaFaEl II plus300C-HT の紹介」

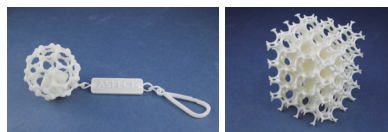
講師 リコージャパン株式会社

融点280度のスーパーエンジニアリングプラスチック PPS 樹脂が対応可能な粉末床溶融結合装置(3Dプリンター) RaFaEl-HT シリーズ(国産)。その他の粉末床溶融結合装置との違いを交えながら RaFaEl-HT シリーズの特徴や使用できる材料をご紹介します。



アスペクト社製  
RaFaEl II plus300C-HT  
本年度導入しました!

~ 休憩 ~ 15:10~15:20



● 研究会活動報告 15:20~15:50

・事例研究の発表

・バーチャル3Dものづくり支援センターについて

発表者 (地独) 山口県産業技術センター 3Dものづくりチーム

3Dものづくりに必要な基礎的な研究開発や研究会会員から提案されたニーズを元に3Dものづくり機器を活用した事例研究について発表します。また、新たにサービスの開始を予定している「バーチャル3Dものづくり支援センター」についてご利用方法などを説明致します。

● 設備見学会 16:00~16:30

本年度導入した「粉末床溶融結合装置(開放機器名:粉末焼結式樹脂造形機)」をご覧頂けます。

! 参加には事前のお申し込みが必要です。

お問合せ先

地方独立行政法人山口県産業技術センター  
産学公連携室

TEL 0836-53-5052 FAX 0836-53-5071  
Mail:sangaku@iti-yamaguchi.or.jp

主催 地方独立行政法人山口県産業技術センター「やまぐち3Dものづくり研究会」

共催 国立大学法人 山口大学 「志」イノベーション道場